

# ビル・トッテンの講演でいただいた コメントに対する回答

ビル・トッテンの講演に対して、たくさんのコメントやご質問をいただき、ありがとうございます。トッテンが用意した返信や回答をまとめましたのでご覧ください。

## コロナ、ワクチンについて

ビルさんは何回ワクチン接種をされていますか。一回も接種されていないのでしょうか。

これまでの人生で多くの予防接種を受けてきましたが、コロナワクチンは打っていません。1年もたたないうちに作られた新しい遺伝子ワクチンで、世界中の多くの科学者がその危険性を訴えていましたが(そしてその声を主要メディアは封じました)、製造した製薬会社は免責され、政府は国民にインセンティブをつけてまで打たせざるを得ない状況に陥っています。どう考えても打つ選択肢はありませんでした。その本当の目的は、私たちの健康を守るためではなく、人口を減らすことにあるのではないかと、私は思っています。

参考: 賀茂川耕助のブログより

[No. 1314 コロナワクチンの危険性 2021年2月25日](#)

[No. 1324 ワクチン接種は慎重に 2021年6月18日](#)

[No. 1325 なぜワクチンありきか 2021年6月24日](#)

世界人口の限界は何人くらいだと考えますか？人口抑制をするための適切な方法は？

現在80億人といわれている世界人口の限界がどれくらいなのか、正直わかりません。そして人口を「抑制する」必要が本当にあるのか私には疑問です。日本の場合、1950年代には平均世帯人数が5人だったのが、今では2.3人を切っています。日本の政府統計によれば総人口は1億2,463万人で、前年同月に比べ57万人減少しています。出生率も減少傾向にあり、高齢化社会である日本は放っておいても人口減少は続きます。

ビル・ゲイツのワクチンの話は、生殖コントロールが目的ではありませんか？(病殺のような説明をされていたが)

なぜビル・ゲイツ(そしてダボス会議)はこれほどまでにワクチンを推進するのでしょうか。賀茂川耕助のブログの[No. 1402 ダボス会議と盗まれた手紙の陰謀](#)を読んでみてください。また、[NO. 1358 「アンソニー・ファウチの正体」の紹介\(1\)\(2\)](#)のブログには米国で話題になったファウチ博士の本について書いてあります。いずれも日本のメディアでは報じられていない内容だと思います。

感染対策をしていなかった場合も、死亡率は増えなかったのでしょうか。

感染対策というのがワクチンなら、ワクチンのなかった2020年の死亡率のほうが、国民の8割がワクチンを接種している2022年よりも死亡率が少ないのはどう考えればよいのでしょうか。感染対策がマスクなら、国民のほとんどがマスクをしていた2022年が死者も感染者も多いのはどう説明できるのでしょう。米国を除くほとんどの国で、もはやワクチンもマスクも推奨されてはいない、というのが現実です。

マスメディアが必ずしも真実を伝えていないという意見には賛成です。少なくとも事実を取捨選択していることは間違いないと思います。そのために自分はマスメディア以上にインターネットから情報を得ています。しかしながら、コロナウイルスが無害とか、ワクチンが有害だとは思っていません。

ワクチンの有害性はすでに海外では報じられているので、今後日本でも報じざるを得ないようになると思います。

(参考)新型コロナワクチン接種の184件を認定 - 厚労省が健康被害審査第一部会の審議結果公表

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a2344c575c5568b2502b858e403e04f4bffe770c>

## メディア、情報収集について

検索も操作されている状況だと思いますが、どうやって正しい情報を入手すればいいのでしょうか。その情報の真偽はどのように確認しますか？

ご参考までに、私が毎日見ているサイトをご紹介します。また、情報の真偽を確認するためには、その記事のソースが公式データであるかをよく調べています。

<https://www.zerohedge.com>

<https://www.unz.com>,

<https://www.moonofalabama.org>,

<https://strategic-culture.org>,

<https://thecradle.co>,

<https://www.nakedcapitalism.com>,

<https://www.nakedcapitalism.com>,

インターネット上の数字の正当性は、どのように確認しているのでしょうか。

私は右派、左派、政治的中立な立場など多くの情報を読んだうえで、何が真実かを自分で判断しています。30年以上、毎日この作業を続けていますが、この方法で正確な情報を入手できていると思っています。

SNSなどでは本日紹介された内容を主張している人もいますが、主流派メディアで取り上げられないのはなぜでしょうか。結局、SNSにもスポンサーがいるということでしょうか？

イーロンマスクに買収される前のツイッター社が米国政府の圧力で検閲されていたことはすでに明らかになっています。その他のSNSも同様だと思います。私が本日お話ししたような見解が広がらないのは、テレビや新聞が報じないから、または「陰謀論」という言葉で一蹴されているからではないでしょうか。(賀茂川耕助のブログ [No. 1661 Twitter ファイルが明かにしたことFBIは廃止しなければならない](#))

(ご参考)世界のSNSと、その所有者

<https://www.visualcapitalist.com/ranked-social-networks-worldwide-by-users/>

BBCをよく見るのですが、プーチンのいう開戦理由があまり納得がいかないものとして報じられています。これもメディアの操作なののでしょうか。

BBCは英国政府の主要なプロパガンダ機関です。そして米国同様、英国はウクライナ政府の主要な支援者だからです。

## ウクライナ、ロシアについて

日本がロシアを恐れるのは、第二次大戦末期のことがあるからではないですか。

第二次大戦後のロシアによる北方領土の占領や、日本兵がソ連に「捕らえられ」「シベリアで捕虜として拘束された」ことは認めます。では、なぜ多くの日本人は、日本の主要都市のほとんどを爆撃し、無数の非武装の日本人(ほとんどが子供、女性、老人)を殺し、広島と長崎を原爆で破壊し、それ以降ずっと日本を軍事的に占領している国を愛せるのでしょうか？

ロシアとウクライナの戦いではなく米国とロシアの戦いです。民主主義と社会主義の違いは長く続いており、これからも続くと思います。

私は米国が民主主義だとは思っていませんし、ロシアがどの程度社会主義なのかもよくわかりません。今、世界で起きていることは、世界の覇権を維持したい米国に対して、中国、ロシア、イラン、そしておそらくインドがその覇権維持を阻止する戦いをしているのだと思っています。

どうすれば今のウクライナ戦争が終わるのでしょうか？

ロシアはロシアなりの条件で戦争を終わらせると思います。その条件とは、ウクライナ政府を動かしているナチスを排除し、ウクライナからロシアへのさらなる攻撃を防ぐバッファーとしてウクライナの領土の大部分を維持することです。また、ウクライナのいわゆる「指導者」たちは、アメリカがロシアに戦争を仕掛けるためにウクライナを利用することを許しているのだと思います。(賀茂川耕助のブログ [No. 1453 プーチン大統領の演説](#))

トランプ氏が大統領になると「ロシア、ウクライナ戦争を止められる」という発言についてはどう思われますか。

次のアメリカ大統領選挙でトランプが勝ったとしても、彼が大統領になるのは2年後です。そのずっと前にロシアは戦争に勝っているのではないかと思います。

ウクライナについてはアメリカが**Pure White**だとは思いますが、ロシアが他国内で戦争を始め、民間人を殺しているのは事実でしょう。ロシアは自国内で民間人を殺されてはいません。これはロシアが非難を免れるものではないと思います。

ロシアがウクライナを侵略していることで非難されるなら、なぜロシアがそうするに至ったかを考える必要があります。講演でも述べましたが、ウクライナのロシア系ウクライナ人がドンバスで虐殺されていたことを無視してきた西側も非難されるべきです。(賀茂川耕助のブログ [No. 1416 ロシアは100年に2度、絶滅戦争に直面した](#))

## 米国について

ビルさんは米国が嫌いですか？

米国政府が嫌いです。

米国は世界の警察としての役割を期待されているところもあるので危険だと思われる地域に交番(基地)を作るのは仕方がないのではないのでしょうか。逆に、世界の調和がとれない国(ヤクザ国家)が事務所を作るのは好ましくないのではないのでしょうか。

建国以来ほとんど戦争に明け暮れている国にどうして警察官の役割を期待できるのでしょうか。米国こそがヤクザ国家であると思います。

## 中国について

中国の台湾併合はどのように解釈すべきですか。

賀茂川耕助のブログ[No. 1734 台湾は独立国家なのか？](#)をお読みいただければと思います。

なぜ国際社会以外の国は中国を信頼するのか、人権のない(と思われる)中国がなぜ良いのか、ぜひトッテンさんの中国の人権についての考え方を教えていただきたいです。

賀茂川耕助ブログ [No. 1733 中国の人権](#)をお読みいただければと思います。

# 日本について

日本が平和になる時は来ますか？ そのために、ITでできることはありますか？

日本は1945年以来平和であり、世界で最も平和で暮らしやすい国の一つだと思います。だからこそ多くの日本人は、民主主義国家で市民に求められる義務を行使しない、すなわち選挙にも行かないのではないのでしょうか。そしてこのことが私たちを危険にさらしています。なぜなら日本国民の利益ではなく、アメリカが自国の利益のために日本を植民地兼軍事基地として利用することを隷属的に許すいわゆる「リーダー」が選ばれてしまうからです。

本日、お話しされたことは、メディアが報じていないかもしれませんが、それなりにリテラシーのある人であれば、いろいろな所で見聞きした話であろうと思います。心配なのは、こうした情報を知らない大多数の人が選挙に行かないので、選挙で影響力を与えられないことです。

全く同感です。残念ながらほとんどの人は、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの広告メディアにはまっぴらで、インターネットで正確な情報を探そうという努力をしていないのです。ほとんどの人は、広告にお金を払う企業や金持ちが信じさせたいことを何でも信じて満足しているのです。これでは民主主義は機能するはずはなく、民主主義と信じているかもしれませんが、実際には「金権主義」になっているのです。

世界は誰が動かしているのかも気になる点です。

誰がこの世界を(裏で)動かしているのか、それは私の疑問でもあります。それが誰なのかはわかりませんが、アメリカの大統領でも議会でもなく、日本の首相でも国会でもないことは確かだと思います。賀茂川耕助のコラム、[No. 1720 アメリカを滅茶苦茶にする計画](#)もお読みいただければと思います。

中国もロシアも、国家元首が自分の意見で何でもできる組織になっていて、日本として安心できない。これをどう考えますか？

アシストもその他の成功している企業も、おそらく皆さんの会社も、トップマネジメントが自分の意見で何でもできる組織だと思います。経営者が(従業員1人につき1票の投票権を持って)従業員の投票によって選ばれるような組織や、アメリカのように企業や団体が選挙に影響を与えるために好きなだけお金を使うことができるような組織が本当の意味で成功したり、生き残ることは想像できません。(2010年の連邦最高裁の「シチズンユナイテッド」判決、政治資金管理団体の「スーパーPAC(政治行動委員会)」を通じた無制限の資金利用に道を開くことに)

私が初めて来日した1969年当時の日本は、官僚によってうまく統治されていたと思います。官僚の影響力が弱まり、政治家の影響力が強まった1980年代半ば以降、日本は変わってきたと思います。当時は一流大学の優秀な学生が官僚になって国を統治していました。中国やロシアは今でもそのように統治されていると思います。だから中国やロシアは、金権政治のアメリカや日本よりもはるかに有能で誠実な統治がなされており、国民に貢献していると思います。

日本の若者が失望しない日本になるために必要なことを今度教えてください。

(1)有権者の多くがほとんどの選挙で投票にいかず、(2)大企業からの多額の献金が許されているのに、どうして国民のための民主主義が機能するのでしょうか。若者、その両親、祖父母が投票に行くようにし、選挙費用を100%政府によって賄い、選挙に対する民間の金銭的な寄付を一切認めないようにするべきだと私は考えます。

---

<お問い合わせ>

株式会社アinst 広報担当 kouhou@ashisuto.co.jp

2023/3/22